

令和5年

4月

No.72

Spring



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信

Tokorozawa News

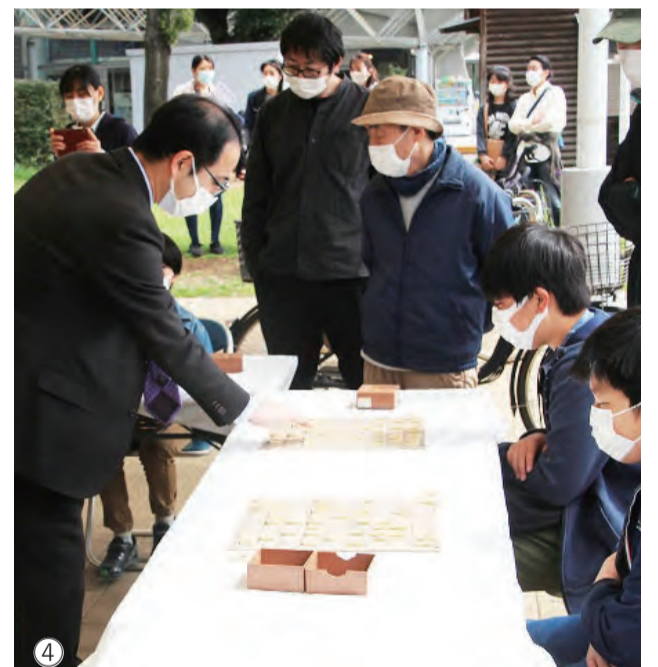


01 最後の所沢市民文化フェア開催！38年間ありがとうございました。

令和5年4月1日(土)・4月2日(日) 所沢航空記念公園



最後の所沢市民文化フェアが開催されました。今年のテーマは、「航空発祥を体感しよう！ 広げよう ところざわの輪！」。公園内に出現した巨大な「ところざわコースター」や所沢のグルメブース、プロ棋士による将棋対決、太鼓、盆踊りなど、多様なイベントに会場は大盛況でした。桜残る航空記念公園で笑顔のあふれるラストとなりました。
 撮影：市民カメラマン・①③齋藤賢司・②④浅見司郎



02 将来につながる高校生の工場見学 (OPEN FACTORY TOKOROZAWA 2023)

3月16日(木) 三ヶ島製作所



普段入れない工場を開放し、見学や体験をとおして、ものづくりの魅力を知ってもらうことを目的に「オープンファクトリー」が開催されました。今回の対象は高校生で、会場は自転車ペダルメーカーの株式会社三ヶ島製作所。参加者と同じ高校の先輩が働いている部署を見学したり、その場で質問したりするなど交流が見られました。見学後は若手社員との意見交換も行われ、有意義な時間となりました。
 撮影：市民カメラマン・三平 資郎

03 4年ぶりのステージ復活！国際交流フォーラム

3月12日(日) 市民ホール



毎年、「つながる心が世界をむすぶ」をテーマに開催される「国際交流フォーラム」。今年は、約600人が一堂に会し、様々な国籍の来場者が交流を深めました。ステージでは楽器の演奏や民族舞踊が披露され、会場に明るい音色が響き渡りました。交流会では、輪になり座った来場者が世界の文化や習慣の違いを共有し、大盛り上がり。会場の桜とともに、来場者同士の話に花が咲く日となりました。撮影：市民カメラマン・津田資雄

04 「雪国の妖精」雪割草展示会

3月4日(土)・3月5日(日) 吾妻まちづくりセンター



雪国の妖精ともいわれる小さくて可憐な花を咲かせる雪割草。吾妻地区の春を告げるイベントのひとつ、雪割草展示会が久しぶりに開催されました。会場のまちづくりセンターでは、玄関前に植えられた雪割草のかわいらしい花が来館者を出迎えてくれます。愛好家の皆さんが丹精込めて育て持ち寄った色とりどりの花たちが来場者の目を楽しませていました。写真：市民カメラマン・浅見司郎

05 もしも、鑑賞中に地震が発生したら？避難訓練コンサート

2月27日(月) 市民文化センターミュージズ



コンサート中の地震発生を想定して、避難訓練コンサートが開催されました。会場に500名の参加者が集まり、コンサートがスタート。チェロとピアノの音色が響き渡りましたが、しばらくすると、館内放送で地震の発生が伝えられ、演奏は中断。「その場で体を低くして、頭を守ってください」とアナウンスがあり、その後、案内により避難が完了。避難訓練終了後は、再びコンサートが開催されました。撮影：市民カメラマン・由井一雄

最新情報はこちら

市ホームページ内「ところざわ通信」をご覧ください。



所沢市広報課フェイスブックもチェック！



令和5年(2023年)4月発行号【No.72】

発行 所沢市

〒359-8501 所沢市並木 1-1-1

編集 広報課 TEL 04-2998-9024

FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>

広報マスコット
ひばりちゃん

